

だんだん～ありがとう～

Vol.6



(有)西原石材興業
(0897)86-2731

「だんだん」とは、伊予弁で「ありがとう」という意味です。みなさまのご縁に感謝をこめて・・・「だんだん」

今年も残すところ11月12月の2か月となりました。今年もご指導ご鞭撻を賜り誠にありがとうございました。この一年多くの方に出会い、いろいろなことを教えて頂き、ご縁を結ぶことができました。厳しい状況が続いている昨今ですがプラス思考で元気を出して頑張りましょう。今回は経営の神様と言われる「松下幸之助に学ぶ」より「ファンをつくる」について学んだことをご紹介します。

初めて自転車を売った話から

一所懸命に売りたいという熱意から生まれる色々な姿がある。

「人はその姿に感動する」

信念のあるところに熱意が生まれ、熱意のある所に信念が生まれる。

「何事を行うにも熱意、熱心さがそのことを成し遂げる原動力である。」

「商売心得帳」より

(一) お得意先の仕入れ係に

商売というものは、本当は売る方も買う方も双方が喜び双方が適正な利益を交換するという形でやらないと長続きしない。

「お得意先の身になって物事を考えることが大切だ。」

(二) 素直な心は掛値のないこと

私は、非常に平易にもものを見る。難しくものを見ないように、自分で常に心掛けている。案外話がうまくまとまる。

「駆け引きも何もしない」

(三) 真実を伝える。

断じて実質以上のことを言ってはならない。常に真実の姿であって欲しい。

「一を一というのは松下の伝統である。」

(「松下幸之助に学ぶ」より抜粋)

このような考えのもと、松下電器と顧客の間に信頼関係が醸成され多くの方々がナショナルのファンになって頂けたそうです。

西原石材興業も皆様方のパートナーとして信用信頼され永くお付き合い頂ける企業を目指し更なる努力をまいります。

宇佐美 尋志

岡崎ストーンフェアに出店いたしました。

今年も岡崎ストーンフェアに出店いたしました。

1日目は曇り、2日目は雨、雨・・・

にもかかわらず、たくさんの方が当社ブースを訪ねてください、現在採掘しております超特級に関心を示していただきました。

ありがとうございました。

また、来客者から「新聞、見てるよ。」

「だんだんってありがとうということなんだね。」

「新聞ありがとう」「手作りなんだね」と等々の

コメントを頂き本当にありがたく感激しています。

これからも良い情報をどんどん発信できるよう努力をまいります。



四国八十八か所巡り

今回も地元今治の57番、58番を紹介いたします。



57番札所 栄福寺（今治市玉川町八幡200）

「ボクは坊さん。」の映画のモデルになった住職のいるお寺です。

僧侶白川密成さんは24歳から住職をされながら、インターネットや書籍にて多くの方に仏教や巡礼に興味を持って頂き、それが一人ひとりの幸福感やリラクスのきっかけになることを願って、お寺での生活や住職、僧侶という役割、弘法大師の言葉などを紹介しています。

（著書「弘法大師と仏教に学ぶ生き方 ～四国遍路の寺にて～」より）



58番札所 仙遊寺（今治市古川町別所483）

細い道をクネクネと登りつめたところに仙遊寺があります。

千手観音菩薩が本尊として祀られています。

四国霊場お砂踏み霊場が設けられており、わずかな時間で八十八か所全ての霊場をお参りすることができます。



今治市宮窪町（地元）のお正月

ちょっと気が早いのですが、大島宮窪町のお雑煮の紹介です。

大根、人参、青菜、丸餅、そして特産の瀬戸貝を入れたすまし汁です。



お問い合わせ・資料請求等はお気軽に
(0897)86-2731

HPからもアクセスいただけます。

<http://www.nishihara-sekizai.com>